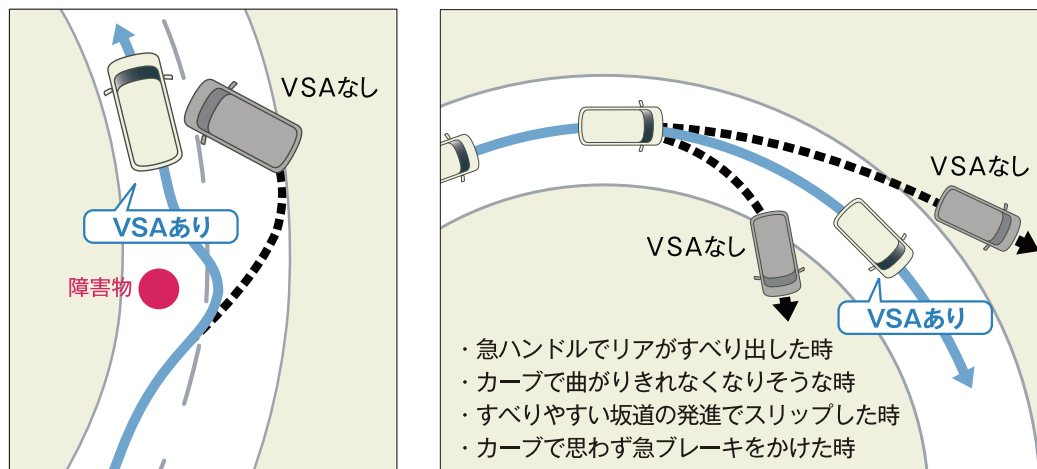


VSA と HSA を全タイプに標準装備

軽自動車としてはじめて、横すべりなどクルマの急激な挙動変化を抑えるVSA(車両挙動安定化制御システム)と坂道発進時の後退を抑制するHSA(ヒルスタートアシスト機能)を全タイプに標準装備しました。VSAは、2011年11月1日に施行された新基準ESC法規に適合しており、2014年10月1日から施行される装着義務についても先行して適用しています。

VSA 作動イメージ図



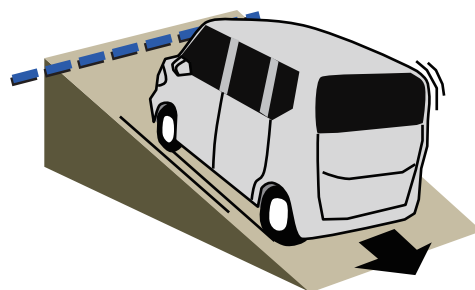
ヒルスタートアシスト作動イメージ図

ヒルスタートアシスト機能あり



坂道発進でペダルを踏み替える際、およそ1秒間ブレーキ力を保持しずり下がり抑制。

ヒルスタートアシスト機能なし



全タイプで最高水準の環境性能を達成

全タイプ、国土交通省「平成17年排出ガス基準 75% 低減レベル」認定を取得。



「平成17年排出ガス基準75%低減レベル」認定車表示マーク
平成17年排出ガス規制のNMHC、NOxについて基準値を75%以上下回る優秀な環境性能を達成した車両に与えられます。

「平成22年度燃費基準 +25%」を達成。

(自然吸気車)



「平成22年度燃費基準+25%達成車」表示マーク
平成22年度燃費基準を25%以上上回る優れた燃費性能を達成した車両に与えられます。自然吸気車



「平成22年度燃費基準+15%達成車」表示マーク
平成22年度燃費基準を15%以上上回る優れた燃費性能を達成した車両に与えられます。ターボ車

クルマ全体でリサイクル可能率
90% 以上 * を実現。

* (新型車のリサイクル可能率の定義と算出方法のガイドライン(1998年 自工会))に基づき算出。

リサイクル材の使用を推進。

日本自動車工業会の定める環境負荷4物質
自主削減目標を達成。

鉛:2006年1月以降1996年レベルの1/10以下に削減
水銀:2005年1月以降使用全廃
六価クロム:2008年1月以降使用全廃
カドミウム:2007年1月以降使用全廃